

# 株式会社中球磨木材

(熊本県球磨郡あさぎり町)

## 活動の概要

- 入手困難な天然国産栗材を独自の調達方法で備蓄し、栗材のフローリングや壁材を安定供給している。
- 製品の8割以上を九州圏内で販売。外材や少子化の影響で国産木材の利用が低迷するなか、地元密着型の販路を重視し、農協、地元木材市場、森林組合等との良好な関係を構築している。
- 木質バイオマスを利用した木材乾燥装置を保有しており、生産性向上と環境保護という相反することを同時に達成している。
- 地元九州の自然災害からの復興に迅速に協力できるよう、建材の備蓄を行っている。
- 「熊本県木材青壮年連合会」や「もりのくに球磨ひとよし」の活動を通し、木材利用推進、環境保護、木育の普及に努めている。

## 背景・経緯

- ベテラン社員から若手社員への加工技術の伝承を行いつつ、地元の市町村、木材市場、神社・仏閣への栗材の提供をとおし、他樹種よりも秀でた国産栗材の特長（耐腐敗性、強度、耐虫性等）を周知、九州で栗材といえば「中球磨木材」というブランドイメージを強化。
- 昭和44年：創業、栗材の製材開始
- 昭和55年頃：栗の安定的な調達方法を確立
- 昭和58年頃：九州圏内への栗材の安定供給が確立
- 平成18年：熊本県人吉・球磨地域木造住宅ネットワーク「もりのくに球磨ひとよし」を結成
- 平成25年：木材乾燥装置導入
- 平成25年：あさぎり町林業活性化推進協議会設立



栗材のフローリング



木材乾燥装置



フローリングの活用例